



うきは市立山春小学校 学校通信

山春



「やまろん」と「さくらん」

合言葉「みんなで すすんで チャレンジ」

第12号

令和7年11月14日発行

発行者 校長 石井 雄児

読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋・・・といわれるように、様々な文化的・体育的行事やイベントが行われています。学校でも、秋を見つけに校外へ出かけたり、GT（ゲストティーチャー）に来てもらって話を聞いたり、学習発表会・フルーツコンサートに向けた練習をしたり、様々な学習活動を行っています。

観劇会へ向けたワークショップ

10月28日（火）、観劇会ワークショップを行いました。1月13日（火）の観劇会に先立ち、東京演劇集団「風」の監督や俳優と一緒に、「星の王子さま」のラストシーンを練習しました。王子が去って行く場面を飛行士との台詞の掛け合いや歌、動きを合わせながら演じました。情景が広がり、物語の世界に引き込まれる感じで、子ども達はとても上手に演じることができました。

観劇会当日は、体育館をまるで劇場のように、舞台や照明などがセッティングされます。参加体験型の観劇会として、子ども達の演技も楽しみです。保護者の皆様もよろしければご観覧ください。

※西日本新聞11月13日（木）朝刊に掲載されました。



市民文化祭出演（6年）～ニュース円形劇場を演じました～

11月2日（日）の市民文化祭（芸能祭）に、6年生が出演しました。昨年度の学習発表会で発表した「ニュース円形劇場」の内容を少しふくらませ、リニューアルして演じました。堂々と元気に、発表できた6年生、すばらしかったです。

「山春村に文化の灯を！」。大正時代、医師の安元知之先生を中心にした村の若者達で作られた劇団「嫩葉会」。嫩葉会の公演のために作られた「円形劇場」。劇団が解散となり一度も公演することがなかった円形劇場も今年で100周年を迎えます。



「ひまわり」の種を風船につけて飛ばしました（3年）

3年生が、5月から人権の花「ひまわり」を育てながら、人権の大切さについて学んできました。ひまわりの種がとれましたので、子ども達は、「人権を大切にしたい」という願いを込めて、風船に種をつけて飛ばしました。

当日は、感謝状贈呈式や風船のヘリウムガスの注入など、福岡法務局久留米支局・人権擁護委員協議会・市役所の方々にお越しいただき、お世話いただきました。法務局・人権擁護委員会・市役所からいただいた感謝状は、3年生の教室に飾っています。



12月7日（日）のうきは市人権フェスティバルで、3年生がステージ発表をします。

出演時間は、15：00となっています。人権の大切さについて学習してきたことを発表します。

ご観覧よろしくお願いします。